平成２９年度社会福祉施設整備事業計画書

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 審査会 | | 平成――年――月――日審査 | |  | | | |
| 施設名 | |  | | 施設種別 |  | |
| (現所在地)  建設予定地 | |  | | | 整備区分 |  |
| 民間補助金の有無 | | | 有・無（有の場合は、国庫補助とのすみ分けを示す色分け平面図） | | | |
| 施  設  整  備  を  必  要  と  す  る  理  由 | １．施設の必要性の調査など実態把握に基づく整備の必要性  　（待機者の状況、在宅サービスの活用状況等当該施設の整備が必要であると  　　考える客観的理由を具体的かつ簡潔に記載すること）      ２．整備予定地の選定理由  　（施設の分布状況、用地確保状況、関係市町村意見及び地域住民の意見等の  　　調整状況などを踏まえて、当該施設の整備が必要であると考える客観的理  　　由を具体的かつ簡潔に記載すること）      ３．上記の外に緊急に整備を必要とする理由 | | | | | |

（添付資料）

　　１．新たに施設を創設する場合、既存施設を移転して改築等する場合は、施設整備

　　　予定地の市町村長の意見書を添付すること。

なお、この意見書には当該障害福祉サービスに係る具体的な需要の把握に関する調査の状況、結果等に係る資料を添付すること。

　　２．当該施設（施設種別）にかかわらず、今回の整備計画において民間団体より

　　　補助金等の交付を受ける場合は、国庫補助該当部分と民間補助該当部分が判別

　　　できるよう色分けした平面図等を添付すること。

　　３．その他参考となる資料があれば、添付すること。